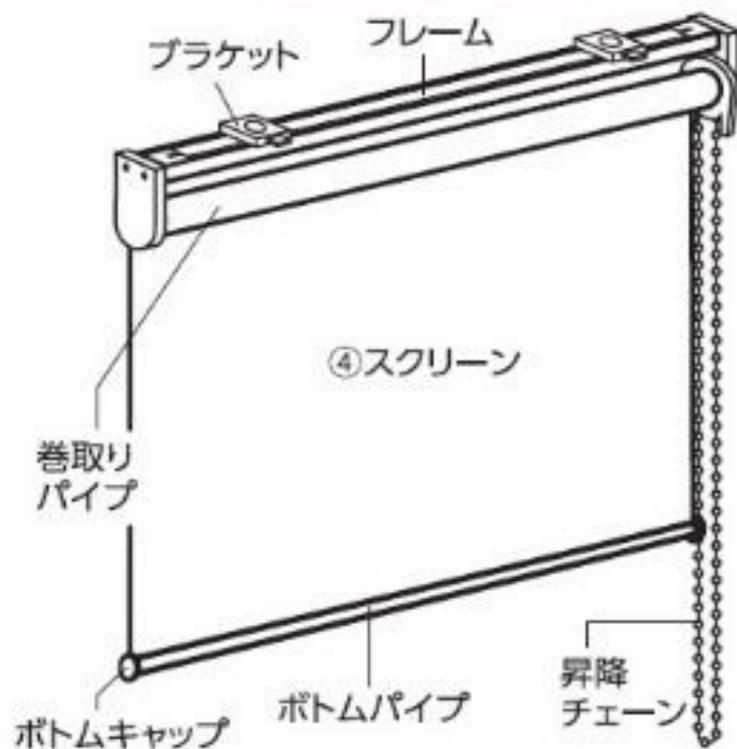


各部の名称



取付方法及び取扱説明書

部品	入数				
	ブラケット	カーテンレール 取り付けプレート (12mm小ネジ込)	木ネジ(短) 20mm (+予備1)	木ネジ(長) 38mm (+予備1) ※	安全クリップ
幅35~80cm	2	2	4	4	1

※木ネジ(長:38mm)は厚さ15mm以下の石膏ボード奥にある木部専用です。ご使用になられる際は石膏部奥の木材の有無を事前に確認してからご使用ください。木部専用のため、石膏ボードだけでは固定されません。

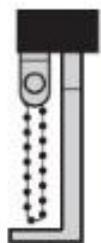
⚠ 取付時の注意

- ※この製品は木ネジを使用して取り付けますので、**取り付け場所が木(板厚10mm以上)**であることをご確認の上、正面付か天井付のどちらかで取り付けてください。また、カーテンレールにも取り付けられます。
- ※取り付け場所は、必ず水平であることをご確認の上、取り付けてください。
- ※石膏ボードへの取り付けは、落下する恐れがありますのでおやめください。
- ※**雨がスクリーンに直接かかる場所や湿気が多い場所には取り付けないでください。**故障したり、変色、シミ、カビなど汚れの原因になります。
- ※取り付けの際は付属部品(本体、ブラケット、木ネジ、カーテンレール取付金具、小ネジ)等の取扱いには、ケガをしない様十分にお気を付けてください。なお、危険ですので、小さなお子様の手に触れない様ご注意ください。
- ※本体の分解、改造及び部品の改造は、絶対にしないでください。

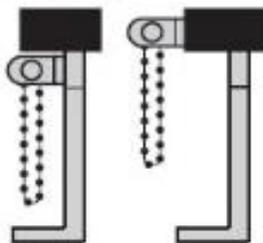
取付方法

※取付ける場所により取付方法が違います。※木ネジは木部専用です。

■天井に取付ける場合。



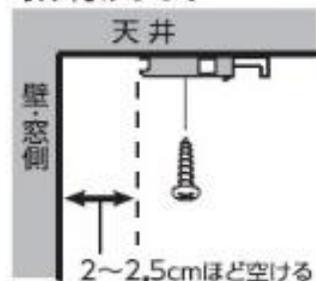
■壁または窓枠の正面に取付ける場合。



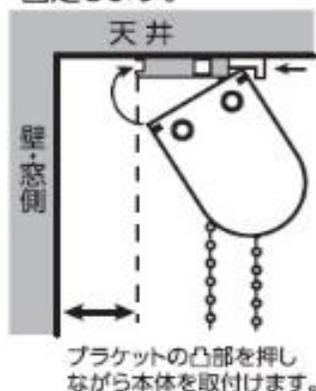
※天井または壁・窓際から2~2.5cmほど空間を空けて、ブラケットを取付けてください。

■天井に取付ける場合

- ① ブラケットを木ネジで取り付けます。

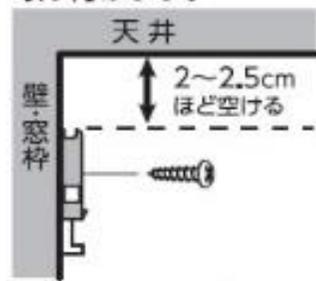


- ② ブラケットに本体を固定します。

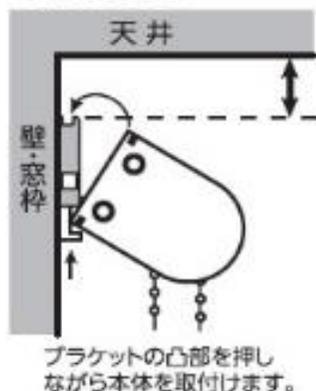


■壁・窓枠に取付ける場合

- ① ブラケットを木ネジで取り付けます。



- ② ブラケットに本体を固定します。



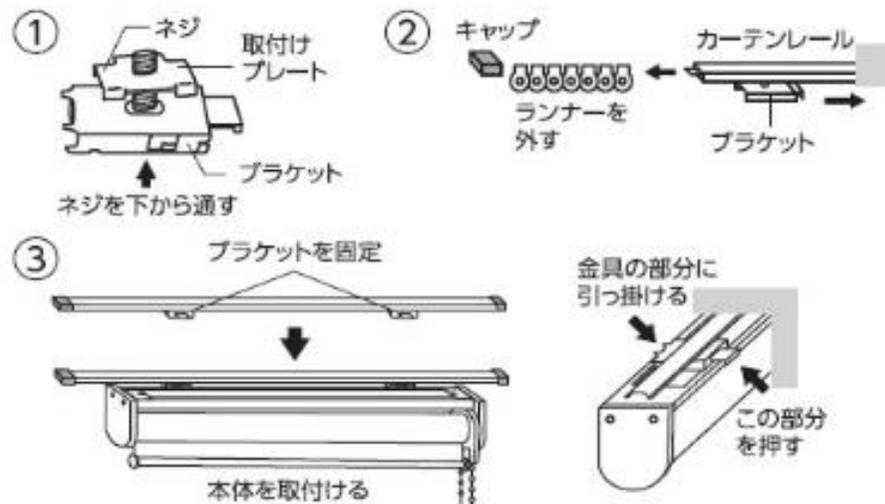
※しっかりと固定されているか確認してください。

カーテンレールに取付ける場合

※カーテンレールに取付ける場合は、カーテンレールがしっかりと固定されているか確認してください。

※ダブルタイプのカーテンレールに取付ける場合は、必ず壁・窓側のレールに取付けてください。

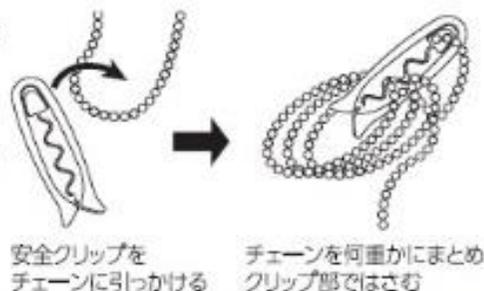
※ロールスクリーンの重量によってカーテンレールがたわんだりする場合は、危険ですので取付けないでください。



- ① ブラケットの下からネジを通して、プレートをゆるめに取付けます。
- ② カーテンレールの片側のキャップとランナーを外し、①で組立てたブラケットをカーテンレールに取付け、位置を調整します。
- ③ ブラケットのネジをしっかりと締めて、カーテンレールに固定し、ロールスクリーン本体を取付けます。

安全クリップの使用方法

- 昇降チェーンを危険のない様たくし上げる部品です。小さなお子様などがある場合、手が届かない位置までたくし上げ、ご使用ください。



安全クリップを
チェーンに引っかける

チェーンを何重かにまとめ
クリップ部ではさむ



警告

注意を無視した取り扱いをすると、人が死亡
または重傷を負う可能性があります。

取り付けについて

- 付属のねじを木部以外で使わない(ねじが破損する原因)
- 本製品を取り付ける際は、下地の強度や材質を確認し施工する(落下のおそれ)
- 取扱説明書に記載されているブラケット取付数量と取付位置は必ず守る(落下のおそれ)
- 補強下地材(木部)のない面には取り付けない(取付面の強度が弱いねじが抜けたり、落下して、けがや破損の原因)

使用について

- コードやチェーンが体に巻き付いたり、引っかかるようなことはしない
小さなお子さまをコードやチェーンで遊ばせない
(けがや窒息、事故のおそれ)
- 製品に物を吊り下げたり、スクリーンやチェーンにぶら下がらない(破損や落下やけがの原因)
- 急激な操作や無理な操作はしない(破損や落下やけがの原因)



- 必要工具 ⊕ドライバー(ブラケット取付時使用)
- 主な材質 ヘッドレール:アルミニウム スクリーン:ポリエステル

■巻きズレについて

スクリーンの生地が片寄ってしまった場合は、スクリーンを最後まで引き下げて、巻きなおしてください。それでも片寄ってしまう場合は、片寄ってしまう側の反対側の巻取りパイプの端に粘着テープを重ねて貼ると巻きズレの調整ができます。(例:右に片寄る場合は、巻取りパイプの左端に貼る)